

第 48 回全国スポーツ少年団ホッケー交流大会における特記事項について

(公財)日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団
(公社)日本ホッケー協会 (JHA) U12 育成グループ

1. 競技規則について

- (1) 2025 年度の改正により、上げられたボールの落下地点のプレイヤーへは、ボールに触れた瞬間から、相手プレイヤーは近づくことができる。また、PC時の守備側のフィールドプレイヤー用のフェイスマスクの着用は、原則必須である。
- (2) 2024 年度の改正により、グリーンカードは 1 分間の退場となる。また、PC装具(フェイスガード等)を装着してPCの守備をし、守備側のビハインドフリーヒット(通称)となった場合、すべてのPC装具を外してからビハインドフリーヒットを実施する。守備側のフリーヒットは従来どおりである。
- (3) 2023 年度の改正により、小学生の試合に適用していたハイスティック禁止規制にあつては廃止とした。ただし、実際のプレーでは、その場が危険かどうかという基準でのアンパイアによる判定となるため、ハイスティックがすべて許されているものではないことに留意すること。なお、振りかぶって行うリバースヒットについては引き続き反則とする。また、SO戦において、16 メートルのポイントからの実施並びに 6 秒を計測する。PC時の守備側の戻る位置はセンターラインから向こう側とする。

2. 個人情報及び肖像権の取り扱いについて

- (1) 参加申込書に記載された個人情報の取り扱い
 - ① 大会プログラムに氏名、選手の学年を掲載する。
 - ② 競技会場でアナウンス等により紹介する場合がある。
 - ③ 競技会場内外の掲示板等に氏名、学年を掲載する場合がある。
 - ④ 参加申込書に記載する連絡者のメールアドレス並びに携帯電話番号については対戦するチーム同士のユニフォームの決定の連絡等に使用するため、連絡先リストにより参加するチームに情報提供を行う場合がある。
 - ⑤ 主催者が認めた記念写真撮影事業者が集合写真パネルの製作、販売を行うこととなった場合は、同事業者に対し、集合写真パネルに掲載する個人情報(代表者、監督、コーチ、選手の氏名、選手の学年)を提供することとする。
- (2) 競技結果(記録)等の取り扱い
 - ① 大会プログラム掲載とともに、記録集、報告書等に掲載する。
 - ② 報道機関等により、新聞及び関連ホームページ等で公開する。
- (3) 肖像権に関する取扱い
 - ① 大会関係者等が撮影した写真や動画を、ホームページ等に掲載する。
 - ② 報道機関等が撮影した映像により、中継または録画放映されることがある。
 - ③ 本大会では、大会事務局が認めた報道機関等によって撮影した映像を使用し、インターネットによるアーカイブ配信並びに DVD 販売等を行う予定であるため、参加するチームは、「配信申請書及び肖像権に関する使用同意書」を提出すること。
- (4) 大会実行委員会としての対応について
 - ① 取得した個人情報を上記利用以外には使用しない。
 - ② 参加申込書の提出により上記、取り扱いに関する承諾を得たものとする。各チーム代表者は、選手及び保護者に承諾を得たうえで参加申し込みを行うこと。

3. 連絡事項

- (1) 待機場所
大会期間中の選手等チームの待機場所は、メインピッチ、サブピッチの屋根付きスタンド(観客席)とする。時間によって直射日光が当たる場所や、風雨が吹き込む場所がある。
- (2) チーム荷物の保管について
チーム荷物(例: GK 防具)は、大会期間中施設内のスタンド(観客席)などに置いておくことができるが、盗難や紛失、雨濡れ等については、大会実行委員会では一切の責任を負わない。
- (3) その他
 - ① その多会場で発生したゴミは、全て持ち帰りとする。
 - ② 本大会では一般観覧可能とする。観覧は無料。
 - ③ 暑さ対策として、氷の事前予約販売を行う予定であるが、詳細は、改めて専用ホームページより案内する。
 - ④ 初日は、12 時からコートで練習を行うことができる。事前予約は不要とするが、チーム間で譲り合って使用すること。また、大会の準備作業等により練習の使用を中断する場合がある。
 - ⑤ 本大会では、熱中症対策として、昼休みを設け、12 時から 14 時まで試合を行わない場合がある。